



むさしだい

学校だより 11月号
平成28年10月31日
中野区立武蔵台小学校
校長 戸崎 晃

「心の強さ」を大切にしてい

副校長 橋本 誠之

先日の運動会では、本校511名の児童に保護者の皆様、地域の方々から盛大なご声援をいただき、最高の運動会を実施することができました。ありがとうございました。

運動会当日は、児童の真剣な眼差しや生き生きと躍動する演技、最後まで力を出し切る姿。さらに、行進も、話を聞く姿勢もその一つ一つが全て演技という心構えで臨んでいるからこそ、観る者全てに感動を与えたのでしよう。

このような真剣な子供たちの姿が見られるのは、武蔵台小学校がもつ校風による日々の学校生活の中で培われていったものだと私は考えます。

校長が掲げる学校目標を指導の中心に据え、教職員一人一人が「弱い自分に負けていないか。」「自分の課題に挑戦しているのか。」と児童の心に問いかけ、自らを高めていこうとする「心の強さ」が大切であることを伝え続けてきました。

そして、今回の運動会では、それぞれの学年で次のような目標を掲げ、運動会に臨みました。

1年生は「笑顔」を目標に、体をおもいきり動かすことを楽しみました。2年生は「全力」を目標に、アップテンポのダンスでも、つま先まで神経を集中して力を抜かずで踊りました。3年生は「真剣」を目標に、力強く華麗な舞を踊りました。そして、4・5・6年生は「仲間」をテーマに、自分一人では成し遂げることが難しい課題でも、互いに支え合

い、励まし合い、信じ合える仲間の存在を実感し、成功を勝ち取りました。どの学年も掲げた目標を見事に達成し、心身共に大きな成長があった運動会でした。

12月には展覧会を控えています。児童一人一人が豊かな発想を様々な表現方法で作品にしていきます。楽しみにしてください。

さて、今月12日の土曜学校公開では、道徳授業地区公開講座を実施します。

今年度は北中野中学校区の三校における小中連携教育の一つとして道徳教育の連携を推進しています。その一環として、地域・保護者アンケートを今年の7月に実施いたしました。

今回の授業公開では、アンケート結果をもとに、次の3項目を重点指導内容として各学級で授業を実施いたします。

【重点指導内容の3項目】

- 善悪の判断、自律、自由と責任
- 親切、思いやり
- 生命尊重

この重点指導内容項目は、学校、保護者、地域で育む道徳教育の柱となります。詳しくは、当日の3校時に体育館で行われる意見交換会で本校の道徳教育推進教師からご説明させていただきます。多くの保護者や地域の方のご参会をお待ちしております。

本校は、今後も様々な教育活動を通じて、児童の人間として心豊かに生きようとする姿勢を培ってまいります。今後とも引き続きよろしく願いいたします。